

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	農業地域類型	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
青森県	青森市	荒川地区	中間農業地域	H30	R2	青森市

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
1	経営コストの縮減	目標設定時と比較して新たに直売所等を開設するなど事業の拡大に取り組んでおり、新事業に係る経営コストが増加した。	経営コストの削減について、提出を受けた関連データを分析した結果、目標設定時と比較し直売所の新規開設等に伴う経営コストの増加が原因と考えられる。経費低減に向けた指導等を行うため、農業経営相談所と調整して指導を行い、令和3年度までに目標を達成させる。
	経営面積の拡大	地権者と賃貸借を予定していた農地の契約が難航したため、目標未達成となった。	令和3年度中の契約締結を行う予定で交渉を行っていることから、市では交渉継続の指導を行う。

II 地区の成果目標(必須目標)ごとの未達成理由等

成果目標項目 (必須目標)	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置 及び目標達成見込時期等
経営コストの縮減	目標設定時と比較して新たに直売所等を開設するなど事業の拡大に取り組んでおり、新事業に係る経営コストが増加した。	経営コストの削減について、提出を受けた関連データを分析した結果、目標設定時と比較し直売所の新規開設等に伴う経営コストの増加が原因と考えられる。経費低減に向けた指導等を行うため、農業経営相談所と調整して指導を行い、令和3年度までに目標を達成させる。
経営面積の拡大	地権者と賃貸借を予定していた農地の契約が難航したため、目標未達成となった。	令和3年度中の契約締結を行う予定で交渉を行っていることから、市では交渉継続の指導を行う。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 農地利用最適化推進委員の現場活動により農地の出し手の掘り起こしに努め、農地中間管理事業による農地の集積・集約化を図る。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 関係機関と連携し、農地中間管理事業、農業経営相談所、農業次世代人材投資事業などの活用を通じ、新規就農者の確保・育成のほか、担い手への農地集積、農業経営の法人化などを支援し、農業経営の体質強化を図っていく。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 定期的な地域の話し合いを継続して実施し、地域の農業者及び関係団体等により、農業の問題・課題の共有化を図るとともに、適切な役割分担のもと、解決に向けた行動を促すことにより、実効性のあるプランの運用を図っていく。</p> <p>4 未達成者の対応等その他 未達成の要因と課題を把握し、関係機関との連携によりフォローアップを図り、目標達成を促す。</p>
--

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
青森県	青森市	後潟地区	H30	R2	青森市

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
1	付加価値額の拡大	目標よりも収入総額が増加したものの、減価償却費の増加により、経費が増加したため、目標未達成となった。	令和3年度までの目標達成に向け、農業経営相談所を活用し目標達成に向け重点的な指導を行っていく。
	経営面積の拡大	現所有地の近郊で探しているがよい農地を見つけることができなかったことによる。	農業委員会と連携して、当該経営体の経営効率が向上することが見込まれる出し手の農地を掘り起こし、令和3年度までに目標を達成させる。

II 地区の成果目標(必須目標)ごとの未達成理由等

成果目標項目(必須目標)	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
付加価値額の拡大	目標よりも収入総額が増加したものの、減価償却費の増加により、経費が増加したため、目標未達成となった。	令和3年度までの目標達成に向け、農業経営相談所を活用し目標達成に向け重点的な指導を行っていく。
経営面積の拡大	現所有地の近郊で探しているがよい農地を見つけることができなかったことによる。	農業委員会と連携して、当該経営体の経営効率が向上することが見込まれる出し手の農地を掘り起こし、令和3年度までに目標を達成させる。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 農地利用最適化推進委員の現場活動により農地の出し手の掘り起こしに努め、農地中間管理事業による農地の集積・集約化を図る。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 関係機関と連携し、農地中間管理事業、農業経営相談所、農業次世代人材投資事業などの活用を通じ、新規就農者の確保・育成のほか、担い手への農地集積、農業経営の法人化などを支援し、農業経営の体質強化を図っていく。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 定期的な地域の話し合いを継続して実施し、地域の農業者及び関係団体等により、農業の問題・課題の共有化を図るとともに、適切な役割分担のもと、解決に向けた行動を促すことにより、実効性のあるプランの運用を図っていく。</p> <p>4 未達成者の対応等その他 未達成の要因と課題を把握し、関係機関との連携によりフォローアップを図り、目標達成を促す。</p>
--

目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
青森県	青森市	野沢地区	H30	R2	青森市

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
1	付加価値額の拡大	目標設定時と比較し販売の中心である水稲の販売単価が下落したこと、大豆生産が天候の影響により収量が下がったことから、目標未達成となった。	令和3年度までの目標達成に向け、安定的な収入総額の確保に向け農業経営相談所を活用し目標達成に向け重点的な指導を行っていく。
2	農業経営の法人化	米価低迷等の厳しい経営環境下で法人化に向けた検討が慎重化したことにより、目標未達成となった。	令和4年度までの目標達成に向け、農業経営相談所等の活用により確実に法人化されるように指導を行っていく。

II 地区の成果目標(必須目標)ごとの未達成理由等

成果目標項目(必須目標)	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
付加価値額の拡大	目標設定時と比較し販売の中心である水稲の販売単価が下落したこと、大豆生産が天候の影響により収量が下がったことから、目標未達成となった。	令和3年度までの目標達成に向け、安定的な収入総額の確保に向け農業経営相談所を活用し目標達成に向け重点的な指導を行っていく。
農業経営の法人化	米価低迷等の厳しい経営環境下で法人化に向けた検討が慎重化したことにより、目標未達成となった。	令和4年度までの目標達成に向け、農業経営相談所等の活用により確実に法人化されるように指導を行っていく。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 農地利用最適化推進委員の現場活動により農地の出し手の掘り起こしに努め、農地中間管理事業による農地の集積・集約化を図る。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 関係機関と連携し、農地中間管理事業、農業経営相談所、農業次世代人材投資事業などの活用を通じ、新規就農者の確保・育成のほか、担い手への農地集積、農業経営の法人化などを支援し、農業経営の体質強化を図っていく。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 定期的な地域の話し合いを継続して実施し、地域の農業者及び関係団体等により、農業の問題・課題の共有化を図るとともに、適切な役割分担のもと、解決に向けた行動を促すことにより、実効性のあるプランの運用を図っていく。</p> <p>4 未達成者の対応等その他 未達成の要因と課題を把握し、関係機関との連携によりフォローアップを図り、目標達成を促す。</p>
--